ひまわりプロジェクト 2015
栽培協力者さん ただいま募集中！

◇今年度は栽培協力者さんへのフォローを充実させていきます

二月より、「ひまわりプロジェクト二〇一五」栽培協力者の募集が始まった。

震災から四年が経ったが、現時点でおよそ五〇件の栽培協力の申し込みがあり、既に初年度の総協力件数六八件まで迫っている。

そのほとんどが昨年度以前からの継続的な協力者である。中には初年度の二〇一二年から継続している協力者もおり、長年に渡って福島に住む人々を勇気づけている。また新規協力者も大勢おり、ひまわりによる支援の輪がより大きくなろうとしている。

現在まで申し込みのあった種の総量は、およそ九キログラム（約一万三五〇〇粒）である。この種が最適な条件で育った場合、最大約六〇〇キログラムの種の収量が見込まれる。これらの種から、ひまわり油「みんなの手」（内容量三三〇ミリリットル）が六〇〇本分生成される。

しかし、慢性的な悪天候や動物の被害によって協力者の努力が水の泡になってしまったというのが昨年の実態であった。

本年は、そういった報告や問い合わせをもとに、栽培アドバイザーと協力し、対策・予防策の発信をしていく。また、過去の栽培において有効であった手法等も協力者から随時募集し、他の協力者と共有できるような仕組み作りも行っていく予定である。

ひまわりの栽培が初めてだという人も安心して取り組めるようにしていかなければならない。今回は種まきに関してのこれまでの Q&A を紹介していきたい。

ひまわり種まきの Q&A

Q1. いつ頃種を蒔けばいいですか？

A1. 地域にもよりますが、四月の中旬～六月頃までに播くのが最適と言われています。

Q2. より大きなひまわりを咲かせるには？

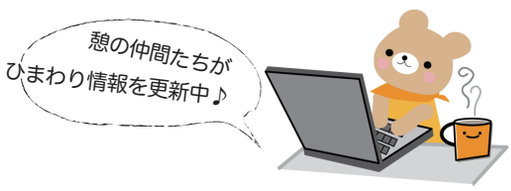
A2. なるべく地植えで日当たりが良く通気性のよい場所に植えましょう。根がしっかり張れるよう、プランターの場合は一個あたりに植える本数を一本～二本と少なめにしましょう。

Q3. 種を蒔いたが芽が出ないものがいくつかありました。

A3. 種には個体差があるため、一つの穴に二、三粒ずつ植え、双葉が開いたら一本になるよう間引きしましょう。不安な場合は同様にポットに種を蒔き、ポットの底から根が出だしたら早めに定植してください。

この他の Q&A についてもひまわり通信等で今後紹介していく予定である。

栽培協力・栽培技術に関する問い合わせは下記まで。（栽培技術のお問い合せに関しましては、栽培アドバイザーに相談の上でのお返事となりますので、多少お時間をいただきます。）　（Y・K）



最新情報はブログ記事をご覧ください！
blog「ひまわりプロジェクト 2015」
URL　http://shalom-net.jp/himawari/

2014年収穫分の油が入荷しました！
ふくしまとみんなをつなぐひまわり油
「みんなの手」

会員価格 1,000円
~~1,200円~~

1本内容量 180g
定価￥1,200（税込）のところ
シャローム会員さん&
栽培ボランティアさんには
特別価格￥1,000で販売しております。

＊ご注文／お問合せはNPO法人シャローム事務局までどうぞ！

◇栽培協力応募・お問い合せ先◇

ひまわりプロジェクト実行委員会（担当：川島）
〒960-8035　福島県福島市本町 5-31
TEL : 024-524-2230
FAX : 024-525-8285
E-mail : yukari.k@nposhalom.net

※参加申込書をお持ちの方は栽培面積等必要事項をご記入の上、上記宛先までお送り下さい。
※参加申込書をお持ちでない方はこちらからご送付させていただきますので、FAX 番号、メールアドレス、ご住所のいずれかをお伝え下さい。